



学校だより No.42

令和2年2月21日（金）

泉崎村立泉崎中学校

白 木 華

発行責任者 校長 桑原 透

- 1 明るく元気なあいさつをしましょう。
- 2 健康・安全に留意して生活しましょう。
- 3 「自他共栄」 自分も大切、周りも大切。
- 4 「一歩改革」 昨日の自分より一歩でも前に進みましょう

県立高校入学者選抜出願最終倍率

県立高校の志願先変更が終了し、最終倍率が確定しました。県全体では平均で、0.94倍、特色選抜だけだと平均0.82倍となっています。本校の手続きも無事終了し、後は本番を迎えるのみとなりました。近隣の高等学校の志願状況は下記の通りです。



学校では、今さかんに面接練習を行っています。また、休み時間を活用して教室や図書室で学習に励む生徒の姿が見られます。昼休みはパソコン室も開放しています。

本番に向けて、ご家庭でのご支援もよろしくお願いいたします。

学校名	定員	志願者数	倍率	学校名	定員	志願者数	倍率
白河 普通	200	191	0.96	実業 電気	40	31	0.78
白河 理数	40	35	0.88	実業 電子	40	36	0.90
白河旭	160	167	1.04	実業 情ビ	40	31	0.78
実業 農業	40	39	0.98	光南	200	218	1.09
実業 機械	80	73	0.91	安積	280	359	1.28

卒業式の意義

卒業まで21日、3年生の登校日は14日となりました。

1・2年生は先日、卒業式に向けて合同で式歌練習を行いました。また、来週の25日（火）からは全校生での全体練習も行われます。3年生は学年で何度も練習する計画を立てています。



保護者の方々をはじめ多くの来賓の方が、義務教育9年間の集大成である卒業式を見にいらっしゃいます。素晴らしい卒業式になるよう全職員力を合わせて臨むつもりでいます。

ところで、卒業式の意義について考えてみましょう。

新学習指導要領には儀式的行事の目的について下記のように書かれています。

学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機づけとなるようにすること。

また、入学式や卒業式については上の内容に付け加えて、次のように書かれています。



学校、社会、国家、など集団への所属感を深める上でよい機会となるものであること。このような意義を踏まえ、入学式や卒業式においては「国旗を掲揚するとともに、国歌を斉唱するよう指導するものとする」こととしている。

つまり、卒業式は、「新たな生活に向かっていくための、心構えや意気込みをしっかりと意識するためのもので、厳粛に行われるものであること。」ということです。それは卒業生だけでなく、1・2年生も同じです。新年度に向かっていくための心構えや意気込みを意識できるよう。指導していきたいと思えます。



特集！ メディアの依存（影響）⑪

ネット依存を予防するために

ネット以外に興味の対象を探す

- ネットの時間を減らすには、何かほかの活動を積極的に取り入れていくことが重要です。学校の補習、塾、予備校、アルバイト、部活、趣味など。
- 最も多いきっかけは勉強や進学で、親からではなく、友人や先生から助言してもらうのが重要です。
- 大切なことは変化の兆しが見えたらまず褒めること。